

あ さ な ぎ 通 信

～心豊かに しなやかで 進んで学ぶ子どもの育成～

浅子小中学校だより

No. 18

令和5年8月29日(火)

文責：木下智美

2学期が始まりました！

長いようであつという間だった夏休み。少し日焼けした子ども、宿題完全実施に自慢気な笑顔を見せる子ども、作ってきた作品を大事に持って来た子ども・・・みんなそれぞれに充実した夏休みを過ごしたことがうかがえ、大きな事故等もなく楽しく過ごせたことに、まずは安心いたしました。

今日は2学期の始業式です。夏休みの生活から、規律ある学校生活へ気持ちを切り替え、新しく始まる学期への希望と自覚をもつための式です。子どもたちに向けて、「チャレンジする2学期。できそうなことやできることに、どんどん挑戦しましょう」という話をしています。

とはいえ、残暑厳しい季節です。今週は「体をならす」ことから始めていきますので、安心安全メールでお知らせいたしましたように、下校時間が変わっています。

8月29日(火)	給食なし下校
8月30日(水)	給食後下校
8月31日(木)	給食後下校
9月1日(金)	5校時終了後下校

あさごっこクラブさんには下校時刻についてお願いをしていますが、ご都合がおありの場合学校にご相談ください。

充実した夏休み！

学校では・・・トイレの様式化が進みました。屋上や外壁の工事は進行中です。

【県中学校総合体育大会】 9年 楠本蒼吾さん

九州大会出場とはなりませんでしたが、高校での活躍に期待ができる、いい試合を見せてくれました。

【県自殺対策標語募集】 **最優秀賞** 9年 伊瀬知佑李さん

8月24日、県庁において表彰式が行われました。

R5.8.25

長崎新聞から

県が募集した自殺対策の標語で、佐世保市立浅子小中学校9年(中学3年)の伊瀬知佑李さん(14)の作品「君は君 ありのままで いいんだよ」が最優秀賞に選ばれ24日、県庁で表彰式があった。

若い世代の自殺対策について県民に広く考えてもらおうと毎年実施。高校生以下、一般の両部門に計103点の応募があった。応募者の最年少は7歳、最年長は81歳だった。最優秀賞1点と、両部門から優秀賞各1点を選んだ。

君は君 ありのままで いいんだよ

伊瀬知さん(浅子小中9年)最優秀

県自殺対策標語



新田部長から表彰状を受け取る伊瀬知さん

＝県庁

「辛い時 誰かに頼っていいんだよ」が選ばれた。入選3作品は自殺予防週間(9月10～16日)などの広報で活用する。(吉福秀斗)

【8.20 通学路清掃】 地域の皆様、育友会の皆様、後期生徒の皆さん、ありがとうございました！



暑い中、早朝から草刈り機などの道具や飲み物のご用意を、ありがとうございました。

8.9 平和集会

台風接近のために今年は休校となりました。1945年8月9日午前11時2分、長崎市上空で炸裂した一発の原子爆弾により、その日のうちに7万4千人もの尊い命が奪われました。当日は家庭でテレビ中継を見ながら平和について考えた人も多いと思います。平和集会につきましては、少し時間が経ちましたが実施いたします（日程は調整中です）。

78年前に起きたことですが、長崎市内を歩くと、収集されたお骨の身内を探す張り紙を目にすることもあり、過去のことでないことを感じます。5・6年生は修学旅行で長崎市に行きます。出島など長崎の歴史とともに、平和についてしっかり学ぶ機会とし、平和のバトンを未来につなぐ役割を担うことを願っています。

9月行事

- 9月1日（金）避難訓練、身体測定
- 9月4日（月）前期：校内夏休み作品展（～8日）
- 9月5日（火）前期：授業参観、親子給食
- 9月12日（火）前期：1・2年 動物教室（オンライン）
- 9月15日（金）夏休み作品展（島瀬美術センター）
（～18日（月）まで）
- 9月25日（月）前期：音楽鑑賞会（音楽室）

お知らせ

永松先生

病気でお休みされ、9月から復職予定でしたが、年度末までお休みされることとなりました。

山田先生

8月17日、男の子を出産されました。母子ともに元気です。いずれも代替の先生の予定がありませんので、これまで同様の対応となります。

修学旅行について

子どもたちにとって、学校生活最大の思い出になる、修学旅行。現在前期・後期とも担任の先生を中心に、旅行会社とも相談しながらプランニングをされています。

内容は概ね決定していますが、本校の場合貸切バスではなく公共交通機関を使う移動となるため、荷物の預け先や、自主研修の内容など、細かい調整が必要なため、何度も打ち合わせをしています。内容が決まりましたら、保護者の方への説明を行いますので、今しばらくお待ちください。

日程 前期（5・6年生） 10月18日（水）～19日（木）長崎市方面
後期（8・9年生） 10月18日（水）～20日（金）関西方面

学校評価のご協力をお願いいたします

2学期は前期・後期とも行事が多く、大きな挑戦が可能になる時期です。行事などを通し、結果ではなく、その取組により大きな成長をともに喜び、子どもたちをほめる機会が多くなります。

8月から佐世保市教育長に就任された陣内康昭先生から、校長会の折に「子供は褒めたいようにしか伸びない。だから伸ばしたいように褒める。50分（前期は45分）の最後の30秒、1分でも褒める工夫をしてほしい。」というお話がありました。お話を聞きながら、思わずハンカチ・・・！

子どもが「褒められた」と納得し、自分の成果に喜ぶためには、教職員も「いい授業をする」、「子どもの『今』を見逃さない目を養う」ことが必要です。

「子どものために何をなすか」。教職を志した原点に戻り、子どもたちの「伸びたい」意欲を高めていける取組を、浅子小中学校職員一同全力で行っていききたいと思います。

そのためにまず、今の学校や教職員、子どもの姿がどう映っているのか、忌憚のないご意見や評価をいただきたいと考えています。

例年、年1回の実施をしておりましたが、今年度は9月と12月に実施させていただき、反省と振り返り、仕切り直しに活用させていただきます。お手数をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。「学習ができるか」ではなく「学習が好きか」、「運動ができる（得意）」以上に「運動が好きか」、そして「人が好き」と言えるか。そうした子どもたちをともに育てていけるよう、お力添えをよろしくお願いいたします。